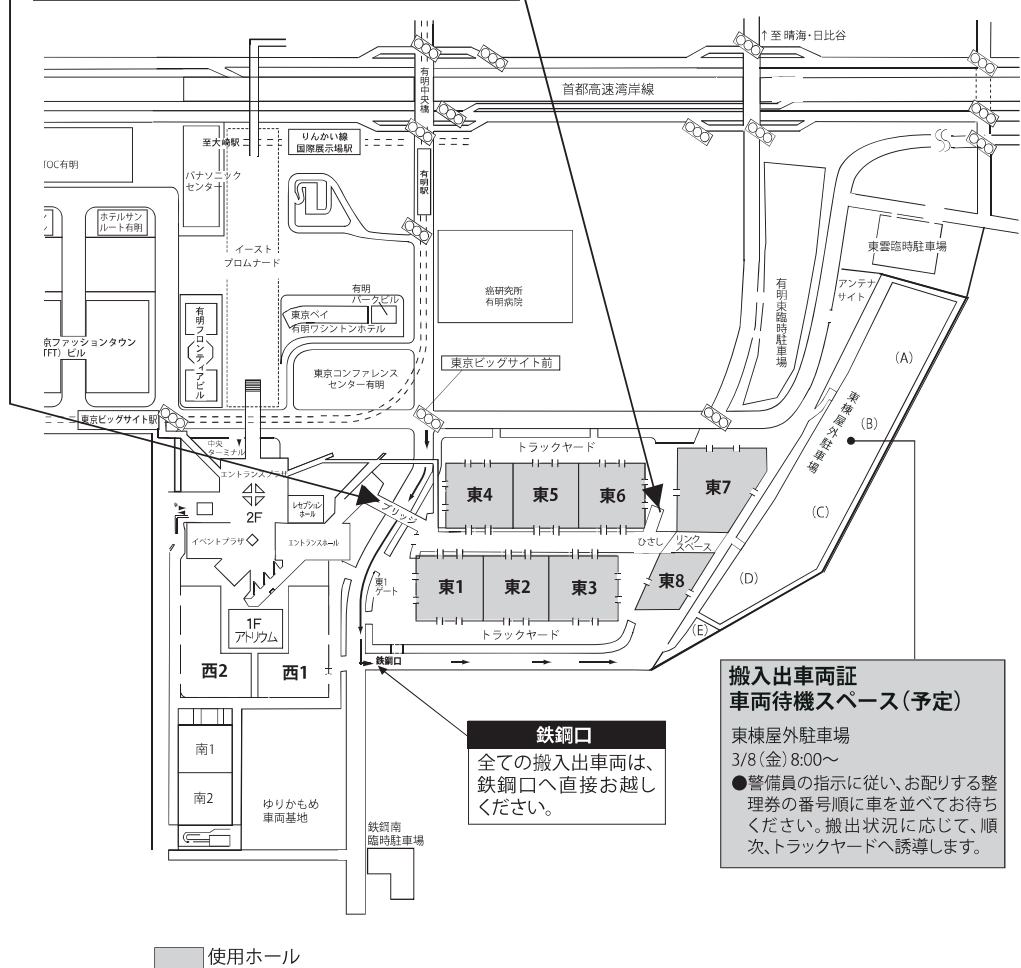


(3) 会期最終日：搬出経路〔3/8(金)〕(予定)

- ① 「優先搬出車両証」車両は12:00までに鉄鋼口へお越しください。  
トラックヤードが満車になり次第、東棟屋外駐車場に待機していただきます。  
12:00を過ぎた場合は、「搬入出車両証」車両と同じ扱いとなります。
  - ② 「優先搬出車両証」は入場1回限りの使用に限定します。1度退場すると、再度「優先搬出車両証」を使用することはできません。
  - ③ 搬入出車両は警備員の指示に従って入場してください。
  - ④ 作業を終えた車両は速やかに退出してください。
- ※館内へ進入する搬出車両の進入経路、待機場所についてはやむを得ず変更することがありますので予めご承知おきください。

※ブリッジ・ひさしの高さは3.8mです。



- ※車両待機スペースは、状況により変更する場合があります。
- ※車両待機スペースにおける搬入出作業中以外の車両の停車を禁止します。
- ※車両待機スペースにおける日をまたぐ駐車、長時間の駐車は禁止します。

**搬出整理券**  
 会期最終日の「搬入出車両証」携行車両対象に「東棟屋外駐車場（車両待機スペース）」で警備員が整理券を発行し、番号順に展示会場に隣接した駐車スペースに誘導します。**整理券がない場合は誘導できません。必ず「東棟屋外駐車場（車両待機スペース）」で整理券をお受取りください。**

(3) 会期最終日：搬出経路〔3/8（金）〕（予定）

①搬入出車両は「搬入出車両証」携行の上、車両待機場（※1月頃確定予定）に入場し  
受付を行い、搬出整理券を受け取ってください。

トラックヤードの空き状況に合わせて順次ご案内いたします。

東棟屋外駐車場のキャパシティの都合上、待機場所は別の待機場にご案内させていただきます場合がございます。

① 搬入出車両は警備員の指示に従って入場してください。

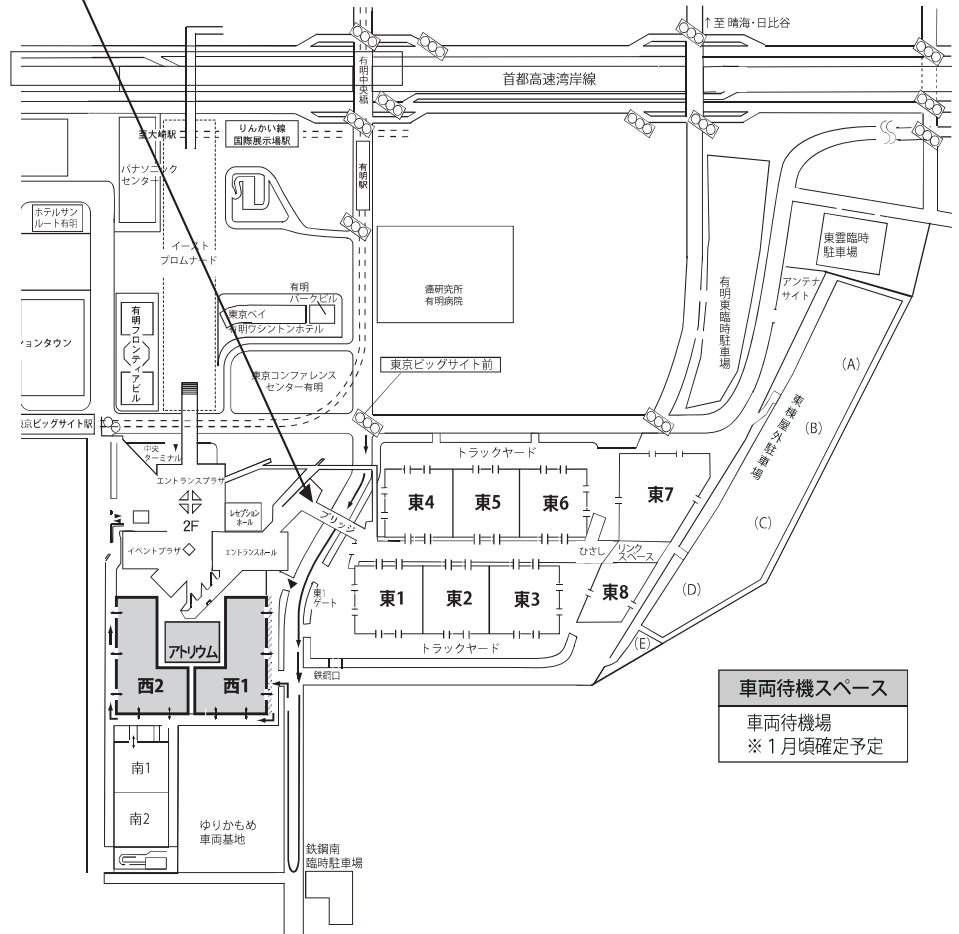
② 搬出作業を終えた車両は速やかにトラックヤードから退出してください。

※西展示棟のトラックヤードの駐車可能台数に限りがあります。そのため、「搬入出車両証」携行の全車両は一度、車両待機場（※1月頃確定予定）で受付後、警備がご案内いたします車両待機場で待機していただけます。

※館内へ進入する搬出車両の進入経路、待機場所についてはやむを得ず変更することがありますので予めご承知おきください。

※アトリウムへの車両進入はできません。

※ブリッジの高さは3.8mです。



3. 入門証・  
出展者バッジ・  
車両証

(1) 配付枚数

<カテゴリーゾーン出展者> 出展申込み窓口1社につき、下記枚数を配付します。

	(作業用) 入門証	(出展者用) 出展者バッジ	車両証	
			搬出入車両証	優先搬出車両証
利用者	作業員	出展者	—	—
使用日	3月2日(土) ～3月4日(月)・ 3月8日(金) 16:30以降	3月2日(土) ～ 3月8日(金)	3月2日(土) ～ 3月8日(金)	3月8日(金)
配付枚数	(出展ブース数) 1ブース	5	「出展者マイページ」より必要枚数をダウンロード(出力)してください。事務局より送付はありません。	1
	2ブース	10		
	3～5ブース	15		
	6～9ブース	30		
	10ブース以上	50		
事前追加	不可	不可		不可
追加発行	ホール出入口 出展者サービスカウンターにて申請可	出展者サービスカウンターにて申請可		再発行・追加不可(複写は無効)

<ナショナルパビリオン出展者> 各国オーガナイザー宛てに別途事務局よりご案内差し上げます。外国公館用駐車証についても、別途事務局よりご案内差し上げます。

※同車両証不携行の車両は待機場(トラックヤード等)への入場を禁止します。

「搬入出車両証」は事前に搬入出予定車両数分をダウンロードいただき、全車両携行の周知をお願いします。

(2) 「入門証」について

- ・搬入出期間中、作業員は「入門証」を常時着用してください。不携行の場合、場内入場はできません。
- ・会期中は「入門証」での入場はできません。
- ・事前に送付された枚数が不足している場合は、現場(各ホール出入口の出展者サービスカウンター)で追加発行いたします。事前の追加発行は承っておりません。

「入門証」サンプル(黄色)



(3) 「出展者バッジ」について

- ・出展者は、「出展者バッジ」を常時着用してください。
- ・バッジには、名刺を貼付するかの必要事項を記入してください。(出展者以外への貸与は禁止します)
- ・事前に送付された枚数が不足している場合は、現場(各ホール出入口の出展者サービスカウンター)で追加発行いたします。その際は名刺を必ずご提示ください。事前の追加発行は承っておりません。
- ・出展関係者であっても16歳未満の方は入場できません。

「出展者バッジ」サンプル



#### (4) 車両証

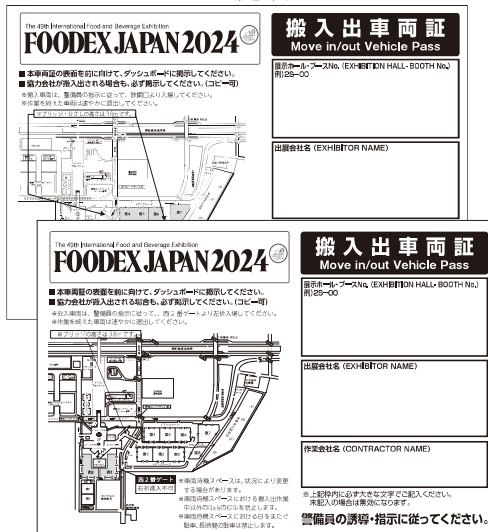
搬入・搬出車両のフロントガラス部分に「車両証」を外から見えるように掲示することで、事務局が用意した車両待機スペースに入場することができます。「車両証」は以下の2種類です。

##### <搬入出車両証>

3/2（土）～3/8（金）の期間中に搬入出を行う際に使用する車両証です。ブース番号・出展会社名・作業会社名をはっきりとご記入ください。

「出展者マイページ」より必要枚数をダウンロード（出力）してください。  
※事務局より搬入出車両証の送付はございません。

(見本)



##### <優先搬出車両証>

会期最終日の3/8（金）に展示会場に隣接した車両待機スペースに優先的に停車可能です。車両番号・ブース番号・出展会社名・作業会社名をはっきりとご記入ください。

出展申込窓口1社につき1枚のみ。  
再発行・追加不可・複写無効  
入場1回限り有効（再入場不可）

(見本)



上記の「車両証」は作業の終了した車両の駐車を許可するものではありません。作業を終えた車両は速やかに退出、移動してください。本車両証の記入もれ、不掲示の場合は駐車スペース・会場への進入を禁止します。

## 4. 注意事項

### (1) 「早出届」

8：00前に入館を希望する場合は、**前日 17：30 までに会場内事務局へ「早出届」を申請してください。**

### (2) 「残業届」

18：00以降に作業をする場合は、**当日 17：30 までに、会場内事務局へ「残業届」を申請してください。**

### (3) 搬入・搬出に関する注意事項

#### ① 搬入出時の費用について

出展物の輸送、搬入出、撤去、その他出展者の行為に属する費用、ならびに出展物、出展者に対する損害賠償等の保険料はすべて出展者の負担となります。

#### ② 搬入出車両の制限

- ・P.17 記載の車両証を掲示していない車両は、P.13～16の車両待機所には進入できません。
- ・駐車スペースは限られますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。
- ・搬入出をともなわない車両（通勤）は、有料駐車場をご利用ください。
- ・混雑緩和のため、「宅配便」「搬入・搬出サービス」（P.23～26）の利用も検討ください。

#### ③ 指定場所以外での車両待機と積込み作業の禁止

駐車禁止エリア、路上駐車による積込作業は禁止します。  
周辺道路に違法駐車・停車することは絶対におやめください。  
※搬入出当日は、所轄警察署による交通違反取締の実施が予想されます。

#### ④ 重量物の搬入出について

床面に集中負荷がかからないよう分散措置をとってください。  
※床面の最大荷重は 5t/m<sup>2</sup>、ピットおよびその周辺部 200mm までは 3t/m<sup>2</sup> 以下  
※ピットおよびその周辺部に単体の総重量が 3t 以上の展示物が乗る場合は、該当ピットおよびその周辺部全体を厚さ 16mm 以上の鉄板で養生してください。

#### アトリウムについて

- ・アトリウム内は車両の乗入れはできません。
- ・車両待機スペースからの手運び・台車による搬入出のみ可能です。
- ・アトリウム内の床面の最大荷重は 0.36t/m<sup>2</sup> です。

⑤ クレーンの使用について

クレーンのアウトリガーをピット蓋にかけないでください。

柱・梁等、構造躯体を損傷しないよう十分注意してください。

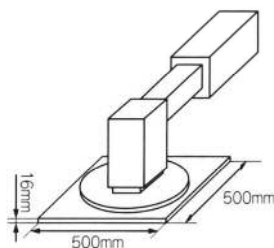
万一、施設内の上記等への損傷が発生した場合、修繕等に係る費用は全て出展者の負担となります

吊り上げクレーンは45tラフタークレーン以下とします。

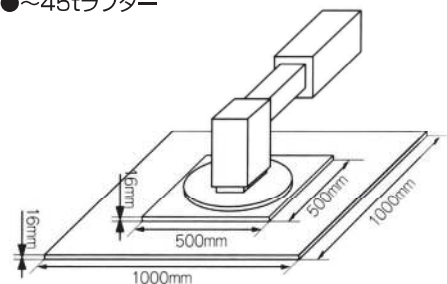
サイズ別アウトリガーベースの養生方法は次図の通りです。

ラフタークレーンの重量	養生方法
35 t 以下	500 mm× 500 mmの敷板を使用 (厚さ 16 mm)
45 t 以下	1,000 mm× 1,000 mmの敷板を使用 500 mm× 500 mmの敷板を重ねて使用 (厚さ 16 mm)

●～35tラフター



●～45tラフター



⑥ 資材について

空容器、梱包資材、残材などは出展者の責任において必ずお持帰りください。

ブース内に上記が残存した場合、撤去により発生した費用を請求いたします。

⑦ 防音

展示物・資材等の搬入・搬出にあたっては防音につとめ、近隣の迷惑にならないようにしてください。

(4) 禁煙の徹底について

所定の喫煙所を除き施設内は全面禁煙です。

喫煙は所定の喫煙場所を利用してください。

装飾会社や代理店への周知徹底をお願いします。

## 5. 宅配便

スムーズな搬入のため、宅配便利用を推奨します。

### (1) 搬入時

展示会場に小口荷物（宅配便、混載貨物等）を送る場合は、下記内容を明記のうえ送付してください。

- ※荷物は必ず自社ブースにてお引取りください。事務局では一切お預かりしません。
- ※搬入期間以前に荷物を送付しても、会場側でお受取りはできませんのでご注意ください。（会期中は、自社ブースでお受取りください）
- ※事務局指定の宅配便会社はありません。自社にて直接手配してください。  
なお、時間指定の可否については、ご利用の宅配便会社にご確認ください。
- ※混雑が想定されるため、引渡予定日の4日前までに荷物を発送するようご協力ください。  
なお、引渡予定日当日到着の宅配便につきましては、仕分けを行う時間が必要なため、お届けが夕方となります。あらかじめご了承ください。また、3月2日(月)のヤマト運輸クール便は、全量午後からのお届け又は引取となります。となります。あらかじめご了承ください。
- ※東展示棟と西展示棟で住所が異なります。
- ※住所の記載は、お間違えの無いようご注意ください。

#### 東展示棟<伝票記入事項>

お届け先	氏名	貴社名（社名とブース名が違う場合は、ブース名も記入）	担当者名
		☎（会場内で連絡の取れる携帯電話番号）	
	住所	〒135-0063 東京都江東区有明3-10-1 東京ビッグサイト（有明・国際展示場）	
		展示会名	会場内 東●ホール ブース番号●●-●●●●
	引渡予定日	3月●日	希望時間帯 ●時～●時

#### 西展示棟<伝票記入事項>

お届け先	氏名	貴社名（社名とブース名が違う場合は、ブース名も記入）	担当者名
		☎（会場内で連絡の取れる携帯電話番号）	
	住所	〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1 東京ビッグサイト（有明・国際展示場）	
		展示会名	会場内 西●ホール ブース番号●●-●●●●
	引渡予定日	3月●日	希望時間帯 ●時～●時

- 展示会名、展示ホール、ブース番号を明記してください。
- ブースに担当者がある時間をご指定ください。
- 電話番号は現地でお受取りになる担当者の携帯番号をご記入ください。

### (2) 搬出時

P.73の「宅急便・宅配便受付カウンター」に荷物をお持ちください。

※宅急便のサイズが拡大し、重量30kg、三辺合計200cm、最長辺170cmまで宅急便となりました。

※ヤマト便は廃止となりました。

## 6.一括搬入・搬出サービスののご案内(有料)



搬入・搬出時の混雑緩和や出展者の負担軽減等を図るため、出展物の搬入から搬出・返送、場内荷役作業を以下(1)、(2)の2社より提供します。

**\*搬入時：ブースへお届け**

**\*搬出時：ブースまで引き取り**

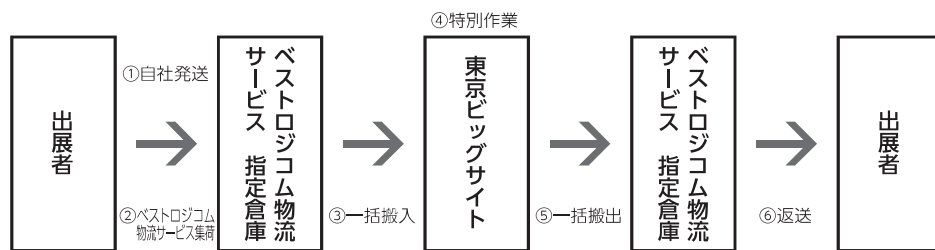
費用等詳細は各社へお問合せください。なお、(1)、(2)は本展指定会社ではありません。他社へ手配いただくことも可能です。

### (1) 一括搬入・搬出サービス...担当：ベストロジコム物流サービス(株)

一括搬入・搬出サービスは、出展者の出展物などの集荷や、**ベストロジコム物流サービス(株)**指定倉庫でのお預かり、搬入日のブースまでのお届け、展示会終了後のブースからの引取り、ご指定場所までの返送などをお引受けするものです。ご利用希望の出展者は、出展者専用ページの「**一括搬入・搬出サービス見積依頼書**」を**ベストロジコム物流サービス(株)**に、提出期限までにご提出ください。記入された作業内容と品目リスト(後日送付します)に基づき、見積額をお知らせします。

注「**一括搬入・搬出サービス見積依頼書**」は**見積依頼書**です。申込書ではありません。

### ■搬入、搬出について



①または②をご選択ください

注意：下記\*印は出展者にて選択ください。

**①自社発送** 出展者様ご自身で指定倉庫まで下記期間に到着するように発送。  
2月27日(火)～3月1日(金) (9:00～17:00受付)  
\* (選択) 出展者ご指定の運送会社をご利用ください。(送料元払にてお願いします)

**②集荷** 出展者ご指定集荷先への集荷。  
\* (選択) 集荷期間：2月27日(火)～3月1日(金)  
ベストロジコム物流サービスの手配で集荷します。

**③一括搬入** 展示会場、各ブースまでお届け。  
担当者不在でもベストロジコム物流サービススタッフ立会いのもと、ブース内に搬入が可能です。

**④特別作業** ブース内での開梱・梱包作業など。  
希望される作業内容により、所定の料金がかかります。

**⑤一括搬出** 展示会閉会后、集荷、搬出。  
搬出用ラベルは会期終了前に渡します。  
ブースへの引取りは、順次ベストロジコム物流サービススタッフが伺います。

**⑥返送** 指定返送先へお届け。  
3月12日(火)以降お届けします。地域により若干日数がかかる場合があります。

<b>一括搬入・搬出スケジュール</b>	搬入：3月4日(月) AM～ / 搬出：3月8日(金) 展示会終了時より
----------------------	--------------------------------------

ベストロジコム物流サービス指定倉庫 ①自社(出展者) 発送の場合の納品先(送付先)

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町1-3-2 電話：045-444-0754  
ベストロジコム物流サービス株式会社 気付「出展展示会名」宛

\*料金の詳細は料金の詳細は**ベストロジコム物流サービス(株)**(「2.お問合せ先一覧」(P.3))にお問合せください。

スタッフ  
シユールム

お問  
合せ先

施設  
概要  
交通  
案内

搬入  
出  
シユール

ブ  
ース  
装  
飾  
工  
事

設  
備  
工  
事

展  
示  
・  
実  
演

食  
品  
の  
取  
扱

裸  
火  
火  
気  
・  
危  
険  
物  
品

各  
種  
サ  
ー  
ビ  
ス

集  
客  
広  
報  
活  
動

通  
輸  
関  
手  
入  
続  
き

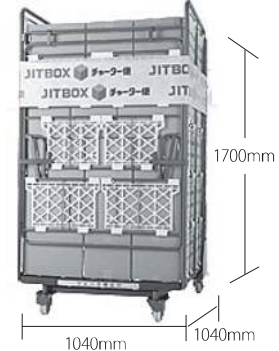


(2) 「JITBOX チャーター便」 サービス・・・ 担当：ヤマトボックスチャーター（株）

ロールボックスパレット (BOX) による輸送サービスです。  
集荷先から開梱・積替えなしで、ご指定時間に出展ブース  
までお届けします。

※事前予約制です。

※ヤマト運輸宅急便とは別サービスになります。



BOX 内寸: W104 x D104 x H170(cm)  
最大積載量: 500kg (容積: 180cm³)

1BOXに積める荷物の目安

ミカン箱 W31×D41×H29.5cm  約 40 箱	コピー機・複合機  1 台	コメ袋 (20kg サイズ)  20~30 袋	印刷物 (A4)  約 15 万枚
---------------------------------------	---------------------	-------------------------------	-------------------------

■申込みから輸送の流れ

出展者マイページから「ヤマトボックスチャーター」のオフィシャル HP (URL : <https://www.yamatobc.com/>) にアクセスいただき、

①ご利用登録 ②ID発行※③ログイン ④輸送依頼の手順で利用予約を 2024 年 2 月 16 日 (金) までにお願ひします。

※ ID の発行は最短 2 営業日掛かります。

※ 往復輸送の希望の方は往路・復路の入力をお願いします。

※ 貴社エリア管轄支店にて対応させていただきます。

※ 輸送依頼の際は、必ず展示会場の住所 (巻頭開催概要参照) に、ホール名・ブース番号の入力をお願いします。

※ 日曜日の集配は行っていません。

※ お支払いは銀行振込または現金での集金になります。銀行振込はご希望に添えない場合があります。

※ 集配は 3 時間幅でご依頼をお願いします。

※ 集荷・配達・御見積り等に関しては、弊社管轄支店にお問い合わせをお願いします。



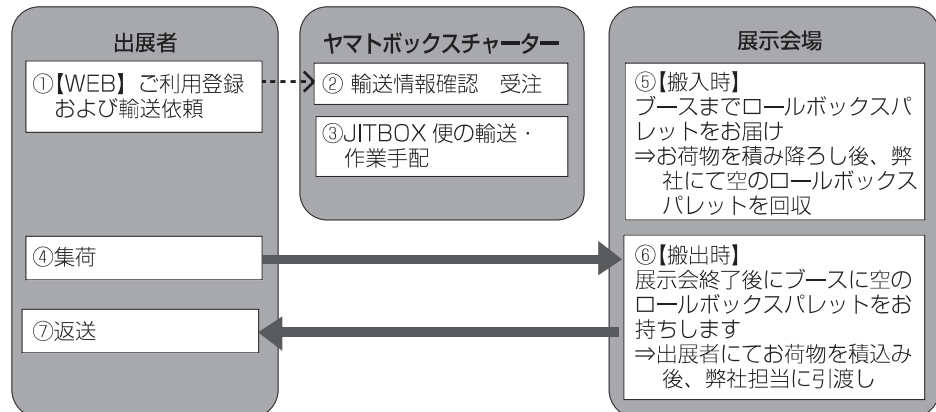
料金・日数計算 ← 料金はこちらから確認ください

登録済みの方 ← お客様IDをお持ちの方

はじめてご利用の方 ← お客様IDをお持ちでない方

※ヤマトボックスチャーター（株）HP

輸送の流れ



**申込期限：2024年2月16日（金）**

搬入スケジュール

集荷：2月27日（火）～3月1日（金）

搬入：3月4日（月）

搬出スケジュール

搬出：3月8日（金）

配達：3月11日（月）以降

地域によりさらに1～3日かかる場合があります。

※3月11日（月）の配達は集中するため、可能な限り時間指定なし、または午後の間指定へのご協力をお願いいたします。

※サービス・料金の詳細に関しては、**ヤマトボックスチャーター（株）**（「2. お問合せ先一覧」(P.3)）にお問合せください。

なお、小口輸送・宅配便（P.23、P.73）については、各自宅配便業者をご手配ください。

スタ  
グ  
シ  
ユ  
ー  
ル

お  
問  
合  
せ  
先

施  
設  
概  
要  
内  
容

搬  
入  
出  
庫  
ス  
ケ  
ジ  
ュ  
ー  
ル

ブ  
ー  
ス  
装  
飾  
工  
事

設  
備  
工  
事

展  
示  
・  
実  
演

食  
品  
の  
取  
扱

裸  
火  
（  
火  
気  
）  
危  
険  
物  
品

各  
種  
サ  
ー  
ビ  
ス

集  
客  
・  
広  
報  
活  
動

通  
関  
出  
入  
手  
続  
き

## 1. ブース装飾工事フロー



## 全出展者 提出必須書類

施工依頼の有無に関わらずご提出ください

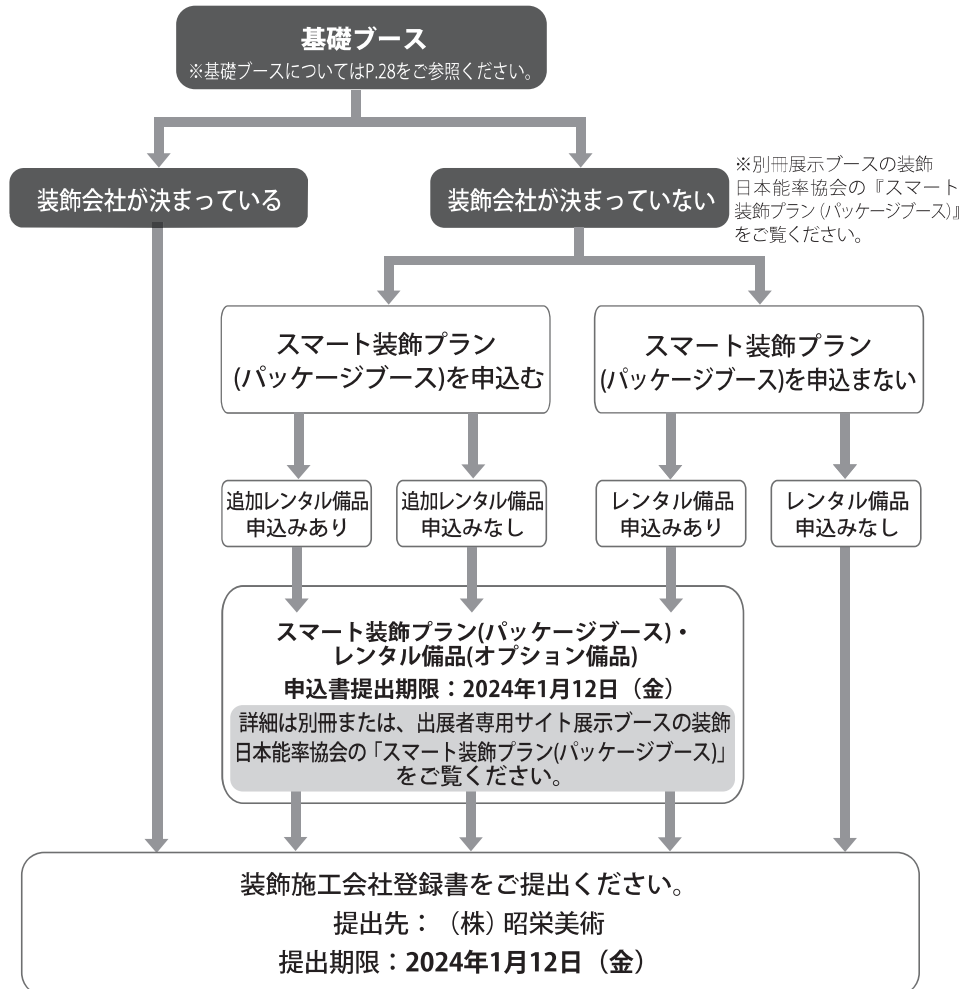
## ●装飾施工会社登録書

本登録書は出展者マイページに掲載しています。

提出先：(株)昭栄美術

提出期限：2024年1月12日(金)

- ブース装飾工事/レンタル備品の詳細は、別冊展示ブースの装飾 日本能率協会の『スマート装飾プラン(パッケージブース)・レンタル備品(オプション備品)のご案内』をご覧ください。



※スマート装飾プランのブース引き渡しは、3月4日(月)8:00になります。

スタ  
グ  
ジ  
ユ  
ー  
ム

お  
問  
合  
せ  
先

施  
設  
概  
要  
交  
通  
案  
内

搬  
入  
シ  
ュ  
ー  
ル

ブ  
ー  
ス  
装  
飾  
工  
事

設  
備  
工  
事

展  
示  
・  
実  
演

食  
品  
の  
取  
扱

裸  
火  
・  
火  
気  
・  
危  
険  
物  
品

各  
種  
サ  
ー  
ビ  
ス

集  
客  
・  
広  
報  
活  
動

通  
関  
出  
入  
手  
続  
き

## 2. 装飾施工会社登録



## 3. 出展ブースのレイアウト決定

## 4. 基礎ブース

出展者はブースを装飾施工する会社名を「**装飾施工会社登録書**」にご記入のうえ、**(株) 昭栄美術**に直接提出してください。自社で施工される際も必ずご提出ください。

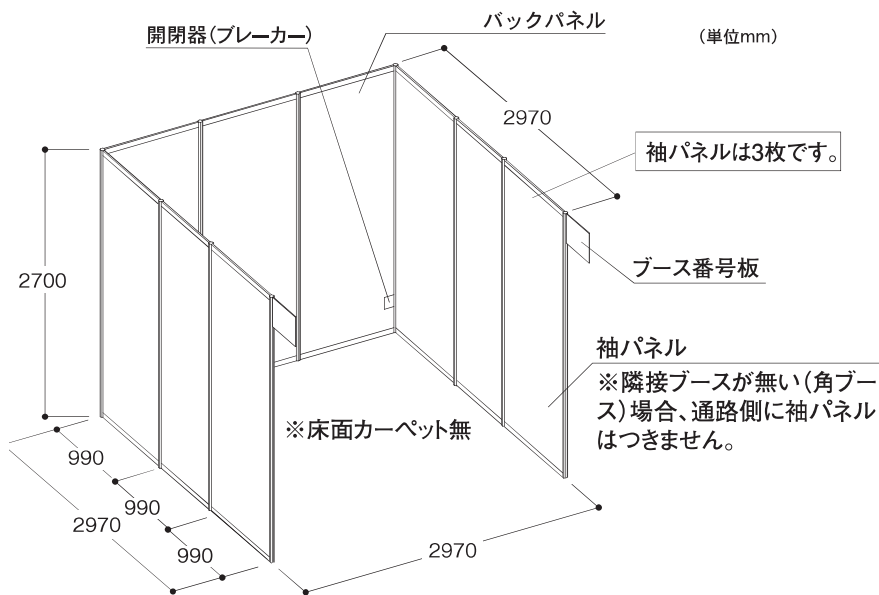
各出展者のブース位置は、出展ゾーン、出展ブース数、過去の出展回数、申込日、試飲・試食の有無、実演内容（水・ガスの使用）、床面工事の有無（アンカーボルト埋め込み）、出展製品、2面開放指定権の申込みの有無などを勘案のうえ、会場構成計画に沿って事務局が決定します。

出展料に含まれる基礎ブースは以下の通りです。ただし事務局では出展規模、展示場の状況等により変形したブースを設置する場合があります。

### (1) 基礎ブース

事務局がバックパネル（後壁）、袖パネル（側壁）（白色システムパネル・両面ビニールコーティング・4mm ベニヤ合板）、ブース番号板を施工します。

- ① 隣接ブースが無い場合（コーナーブース）、通路側に袖パネルはつきません。
- ② 社名板（パラペット）、床面カーペット、棚等のブース内装飾はつきません。
- ③ スペースブース（P.29 参照）の場合は、システムパネルは設置せず、4隅の目印のみとなります。



### (2) 電気設備

事務局では「基礎ブース」におけるサービスとして交流単相 100V、1ブースにつき 300W までの一次側電気工事（幹線工事）を行います。供給幹線をブース内まで配線し、主幹開閉器（ブレーカー）を設けます「(4) 電気工事（P.40）」。

※供給容量を超える一次側電気工事（幹線工事）、分電盤・コンセント等の二次側電気工事（ブース内工事）と電気使用料は出展者の負担となります。

**注）給排水・ガス設備の施工については「基礎ブース」には含まれません。**  
配管工事料金と水道・ガス・エアーの使用料は出展者の負担となります。

ステージ  
シールド  
ルーム

お問  
合せ  
先

施設  
概要  
案内

搬  
入  
出  
シ  
ョ  
ール

ブ  
ー  
ス  
装  
飾  
工  
事

設  
備  
工  
事

展  
示  
・  
実  
演

食  
品  
の  
取  
扱

裸  
火  
火  
気  
・  
危  
険  
物  
品

各  
種  
サ  
ー  
ビ  
ス

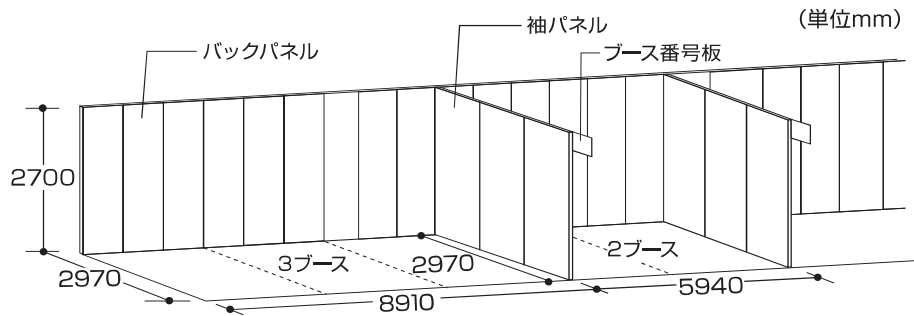
集  
客  
・  
広  
報  
活  
動

通  
輸  
関  
手  
入  
続  
き

### (3) ブースの配置について

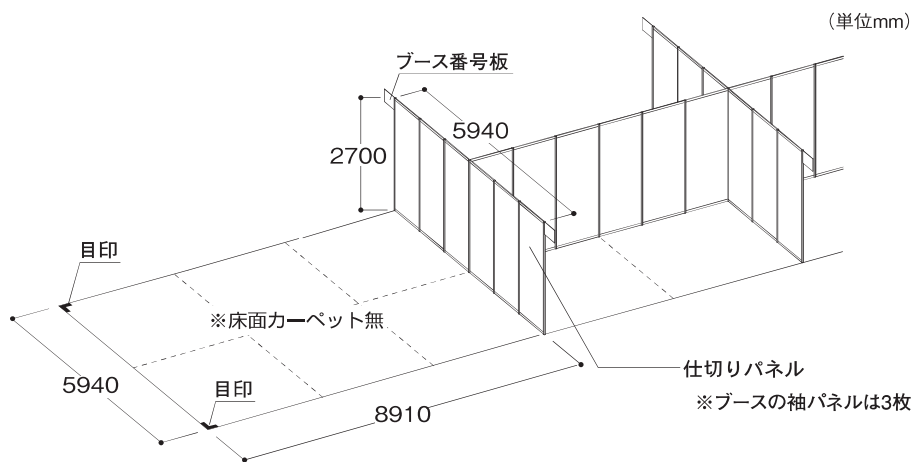
#### ① シングルブース

ブース数が1～5ブースまでの場合は、シングルブース（一列）での配置となります。  
バックパネルは、背面にブースが無い場合でも外すことはできません。



#### ② ダブルブース（2列）

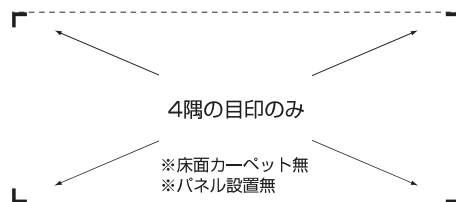
ダブルブースは、6ブース以上からの配置となります。  
ただし4ブースの場合でも事前に有料申込みをしている出展者については、ダブルブースにて配置しています。  
バックパネルは、背面にブースが無い場合でも外すことはできません。



#### ③ スペースブース

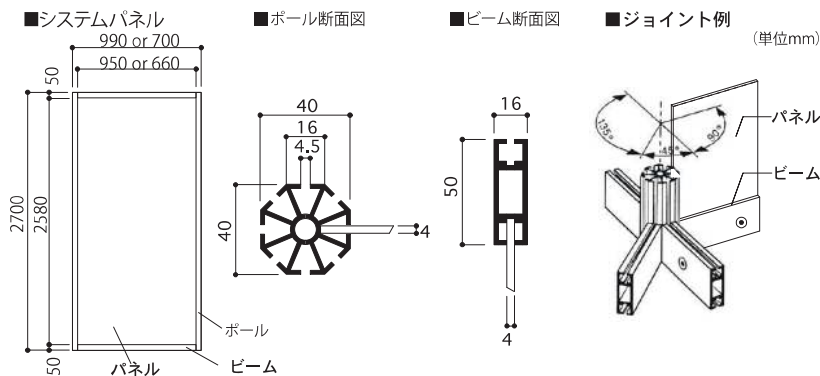
スペースブースは、10ブース以上からの配置となります。  
パネルは設置せず、4隅目印のみで区画表示をします。

(例：FOODEXの場合)



※ブース番号板は会場にて配付いたします。

(4) システム部材の名称と基本寸法

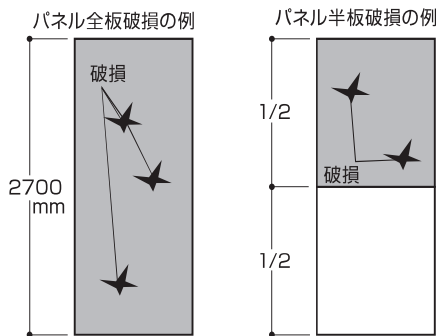


5. 装飾施工規定  
(床面工事アン  
カーボルト打  
設他)

(1) 施工規定

① システムパネル等の加工禁止

システムパネル、ポール、ビームの切断、釘打ち、穴あけ等の加工を禁止します。また、壁面にパネルやポスター等を掲示する場合は、マジックテープや再剥離可能なテープ、または吊り下げ式チェーン等を使用してください。部材の破損や加圧による損傷、強粘着テープ使用による壁面剥離等があった場合は、修復費用全額を実費請求させていただきます。

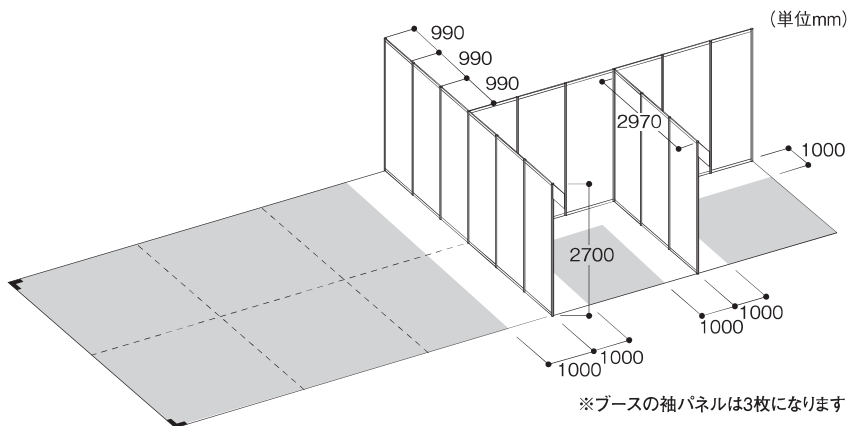


加工等により破損した場合は、  
実費請求させていただきます。

パネル全板破損の場合 11,000 円 (税込)  
パネル半板破損の場合 5,500 円 (税込)

② 高さ制限 (セットバック規定)

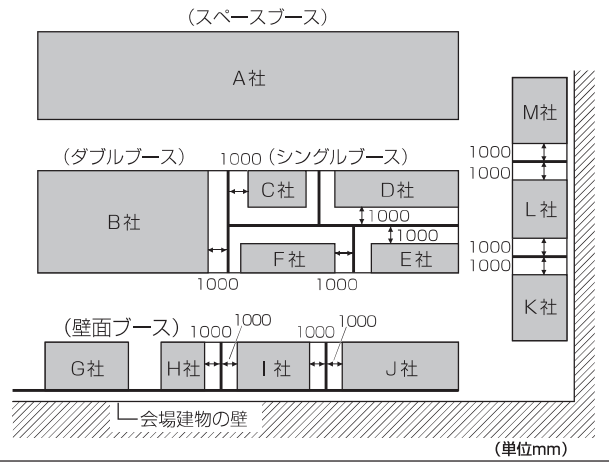
出展物、装飾物、表示等の高さは床面から 5.0m 以下に制限します。ただし、隣接ブースから 100cm の範囲内は高さ 2.7m 以下に制限します。高さ制限(セットバック規定)をお守りいただけない場合は、会場において修正または撤去をお願いします。



※網かけ部分は床面から 5.0m までの高さの出展物、装飾物、表示等の設置が可能です。それ以外の場所は 2.7m までの高さに制限します。

### 〈ブースタイプ別高さ制限〉

※網かけ部分は5.0m以下、  
白地部分は2.7m以下



### ③ 大型装飾・展示物等の設計について

※製品・装飾・標示等で高さ 2.7m 超かつ幅 3m 超の壁状の出展物・装飾物等がある場合は、必ず平面図・立面図を 1 月 12 日（金）までに（株）昭栄美術に提出してください。

※内容により設計変更、2 方向以上の避難経路の確保等をお願いする場合があります。

※防災の都合上、煙感知器・パッケージ消火設備等の設備（有料）の設置をお願いする場合があります。

これらの設備には、装飾計画に影響の出るサイズの設備も含まれますので、設計の初段階に必ず（株）昭栄美術に確認してください。

例 1）パッケージ型消火設備：幅 75cm × 奥 70cm × 高さ 162cm（100V コンセント要）

例 2）補助散水栓：幅 91cm × 奥 65cm × 高さ 106cm（100V コンセント要）

※現場で、該当者が当該措置をとっていない場合は、修正・撤去をお願いする場合があります。

### ④ 重量物について

・展示会場の許容荷重は 5t/m<sup>2</sup> です。

・5t を超える装飾物、展示物を設置する場合は、事前に（株）昭栄美術にご相談ください。

・また、ピット上およびその周辺部（ピット端より 200mm まで）に 3t を超える装飾物、展示物を設置する場合も、事前に（株）昭栄美術にご相談ください。

・展示会場に進入できる車両の総重量（車両＋積載重量）は、45t 以下に制限されています。

### ⑤ 天井構造の原則禁止と設計承認

ブース内に天井および屋根をつけることは、消防設備等の機能障害（・スプリンクラー設備および放水銃の散水障害・自動火災報知設備の感知器および走査型火災検出器の感知障害・避難誘導灯の視認障害）となりますので、原則禁止します。

ただし、遮光・遮音・断熱・防塵または、照明器具、クーラー等を天井に取付けなければ展示物品の持つ機能が説明できない場合は、事前に相応の代替措置の指導を受け、安全性が確保された場合は認められます。

ご希望の出展者は、**平面図・立面図を1月12日（金）までに（株）昭栄美術**に直接提出ご提出し、お問合せください。提出された平面図・立面図は一括して**東京ビッグサイト**へ提出し、施工確認を行います。

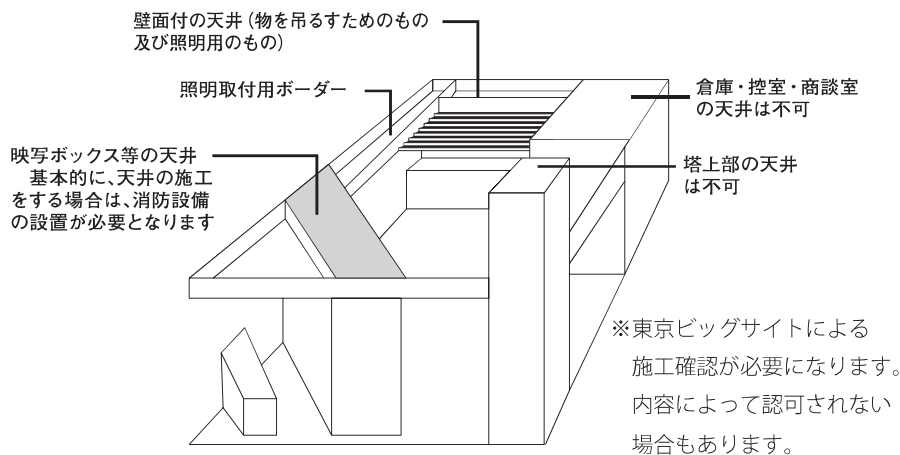
※内容により、消火器・煙感知器・パッケージ型消火設備・誘導標識等の追加設置（有料）をするよう、指導される場合があります。

これらの設備には、装飾計画に影響の出るサイズの設備も含まれますので、設計の初期段階に必ず**（株）昭栄美術**に確認してください。

例1）パッケージ型消火設備：幅75cm×奥70cm×高さ162cm（100Vコンセント要）

例2）補助散水栓：幅91cm×奥65cm×高さ106cm（100Vコンセント要）

### 天井構造の規制例



### ⑥ 2階建て装飾の原則禁止と設計について

2階建て装飾は原則として禁止します。

ただし、展示上不可欠なもので安全対策ならびに防災対策が十分に整備され、かつ構造上安全が確認された場合のみ実施可能となります。必ず設計初段階において**平面図・立面図を1月12日（金）までに（株）昭栄美術**にご提出ください。

消防署との打合せの結果、消火器・煙感知器・パッケージ型消火設備・誘導標識等の追加設置（有料）をするよう、指導される場合があります。

これらの設備には、装飾計画に影響の出るサイズの設備も含まれますので、設計の初期段階に必ず**（株）昭栄美術**に確認してください。

例1）パッケージ型消火設備：幅75cm×奥70cm×高さ162cm（100Vコンセント要）

例2）補助散水栓：幅91cm×奥65cm×高さ106cm（100Vコンセント要）

### ⑦ スペースブースの設計について

スペースブースを装飾・施工する場合は、設計途中で必ず**平面図・立面図を1月12日（金）までに（株）昭栄美術**にご提出ください。内容により設計変更を求める場合があります。





⑧ 全面パネルの禁止と設計について（8ブース以上のダブルブースおよびスペースブース）

1辺が8.1mを超える辺については全面パネルで覆うことを禁止します。

レイアウト上パネルを設置せざるを得ない場合は、下記をご確認のうえ、必ず**平面図・立面図を1月12日（金）までに（株）昭栄美術**に提出し、承認を得てください。

※見通しならびに二方向避難等の出入口を確保するため、パネルを開放してください。

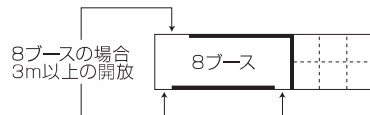
※袋小路にならない装飾設計をお願いします。

● 辺の1辺が9m超、12m以内の場合

\*各辺の25%以上を開放すること（左右・中央どちらでも構いません。）

\*全面パネル禁止（会場の壁面に面している、または隣接ブースがあるパネルのみ全面パネル可）

〈例〉

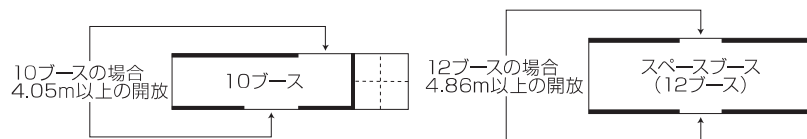


● 辺の1辺が12m超の場合

\*辺の30%以上を開放すること（左右・中央どちらでも構いません。）

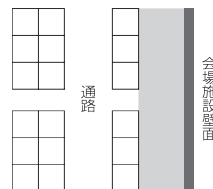
\*全面パネル禁止（会場の壁面に面している、または隣接ブースがあるパネルのみ全面パネル可）

〈例〉



⑨ 壁面沿いブースにおける禁止事項

会場壁面沿いブースの背面パネルの取り外しや開口部の取り付け、パネル裏面への装飾およびブース裏への荷物のストックは禁止します。



では以下を禁止します。

- 荷物ストック
- 開口部の設置
- パネル裏への装飾

⑩ 造作物・出展物の固定

ブース造作および出展物は地震等により転倒・落下・移動がないよう、確実に固定してください。不完全な場合は撤去していただきます。なお、ご不明な点がございましたら、事前に図面等の資料を（株）昭栄美術に提出し相談してください。

⑪ 床面工事（アンカーボルト打設）

床面工事（アンカーボルト打設）を行う場合は「**床面アンカーボルト工事許可申請書**」に工事箇所を●印で示した平面図1部を添付し、（株）昭栄美術に直接提出してください。一括して東京ビッグサイトに施工許可申請をします。

申請書を提出しても、会場施設の構造上、作業ができない場合もありますのであらかじめご了承ください。

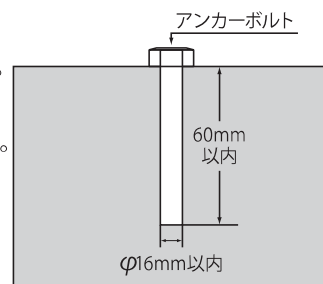
※打設は自社にて行ってください。

※床面アンカーボルト工事とは

出展物や装飾物を固定するためのボルトを床面コンクリートに埋め込み転倒・移動・浮遊を防止するための工事。

●床面工事規定（ホールインアンカー打設）

- アンカーボルトの深さは60mm以内（ドリル径17mm以内）、太さは16mm以内の芯棒打ち込み式オールアンカーのみとします。
- 東展示ホールガレリア側低天井部、床面ピット蓋部分およびピット内への打設は禁止します。
- アトリウム内はアンカーボルトの打設はできません。
- ピットから200mm以上離して打設してください。
- サッシ、壁面、柱面に穴をあけることを禁止します。
- 床面アンカーボルト以外の一切の直接工作（掘削、はつり等）は禁止します。
- コンクリート釘・ドライピット鉋・グリップアンカー・ケミカルアンカー・コンクリートビスなどオールアンカー以外のものを打ち込むことを禁止します。
- 床面アンカーボルト工事を行った場合、アンカーボルトは水平面までサンダー等で切断してください。ハンマーによる打込みや、ガス熔断、引抜きは禁止します。
- 原状回復できていない場合は、修復に発生した費用を会期終了後に請求します。



●床補修負担金

床面アンカーボルト工事を行なう場合、下記床補修負担金を徴収します。現場で追加工事を行った場合は、(株)昭栄美術に報告してください。床補修負担金を追加請求します。

床補修負担金	アンカーボルト 1本 (φ16mm以下) につき	1,100円 (税込)
申請手数料	1申請につき	550円 (税込)

※事前申請がなく当日打設された場合は、別途請求させていただきますのでご注意ください。

⑫ 作業用電源

展示会場内の壁コンセントの使用は禁止します。

⑬ 施工図面の提出について

下記に該当する場合は、施工図面（平面図・立面図）の提出をお願いします。

1. 出展ブースがスペースブースである
2. 装飾物・出展物の高さが2.7mを超える
3. 天井構造・二階建構造に当たる装飾がある
4. 通路面を覆う形の施工を計画している
  - ※「◎全面パネルの禁止と設計について」(P.33)の項目を確認ください
5. 床面工事（アンカーボルト打設）
  - ※アンカーボルトの工事位置を示した平面図を提出ください。
6. その他施工についてお問合せのある場合

提出先：(株)昭栄美術  
e-mail：foodex@shoei-bijutsu.co.jp  
提出期限：1月12日（金）

- サイズの入った図面を提出ください。
- ファイル名に「ブース番号」および「出展者名」を入れてください。  
例：5F10\_shoei-bijutsu\_施工図面

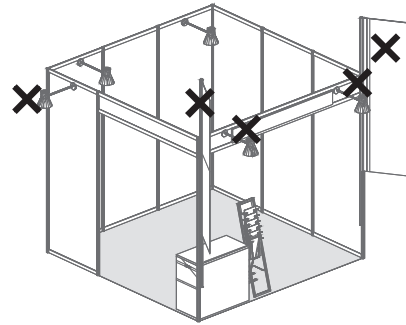
## (2) 装飾規定

### ① 旗・のぼり

旗・のぼり等を使用する際は、防災性能を有する防災物品とし、床面から 5.0m 以内（会場施設条件により、一部 2.7m）の高さにしてください。ただし、隣接ブースから 100cm の範囲は、高さ 2.7m 以下にしてください。また、ブースからはみ出すこと、隣接するブースの支柱に固定具を取り付けることを禁止します。本規定に抵触する場合は、撤去をお願いします。

### ② ブース外へのはみ出し禁止

- ・装飾物や出展物および説明員等がブースの枠外にはみ出ることを禁止します。また、通路上に看板や標示等を設けることを禁止します。
- ・装飾物や出展物を会場の天井、柱、壁等、既存の設備から吊下げたり、立て掛けたりすることを禁止します。



### ③ つり下げ看板広告

会場の天井から貴社ブース上に設置する看板広告をご用意しております。  
(有料、10 ブース以上) 詳細は事務局までお問合せください。

### ④ バルーンの設定

バルーンの設定を希望される場合は図面と併せて事務局に資料をお送りください。  
内容によっては主催者と会場側と協議の上、判断します。

### ⑤ 会場施設・他出展者施設等を破損した場合

会場施設・基礎ブース・他社の装飾および出展物などを破損した場合は、理由の如何に関わらず破損した本人に責任をおとりいただきます。

### ⑥ 投影の禁止

会場の壁面、天井、共用の通路等に文字・映像等を投影することを禁止します。

### ⑦ 会期中の模様替えの禁止

会期中に展示設備および装飾の模様替えをすることを禁止します。

### ⑧ 消防用設備・防災設備

- ・消防設備等の機能障害（・スプリンクラー設備および放水銃の散水障害・自動火災報知設備の感知器および走査型火災検出器の感知障害・避難誘導灯の視認障害）となる場合は、所轄消防署より消火器・無線式感知器・パッケージ型消火設備等の設置を命じられる場合があります（有料）。

これらの設備には、装飾計画に影響の出るサイズの設備も含まれますので、設計の初期段階に必ず **(株) 昭栄美術** に確認してください。

例 1) パッケージ型消火設備：幅 75cm × 奥 70cm × 高さ 162cm (100V コンセント要)

例 2) 補助散水栓：幅 91cm × 奥 65cm × 高さ 106cm (100V コンセント要)

- ・消火器、屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、自動火災報知設備、非常ベル、誘導灯等を装飾物等により隠ぺいすることを禁止します。消防用設備・防災設備等の付近に障害となる陳列、工作物、その他物品を置くことを禁止します。

## 6. 消防法に基づく 装飾資材の 防災規制

### ⑨ ゴミ・残材の処分について

装飾施工の際に生じたゴミ・残材等は出展者の責任において必ずお持ち帰りください。

### ⑩ ヘルメットの着用

搬入出期間中は、事故防止のため、ヘルメットを着用してください。

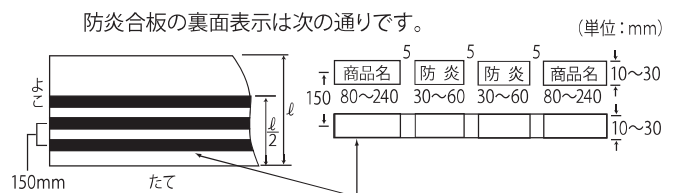
消防法に基づき、展示場において防災対象物品を使用する場合、防災性能を有する防災物品を使用することが義務づけられています。展示用合板、カーペット、カーテン等の布類、人工芝、シート類は防災性能を有し、防災ラベルが貼付されたもの以外は使用できません（吹付け加工は防災基準に合格しないため不可）。また、**防災ラベルが表示されていない等、防災性能を確認できないものを使用することもできません。**搬入中・会期中に消防署員の検査が行なわれますので下記項目について完全を期してください。

#### (1) 防災合板

展示会場内の展示用合板、繊維板は厚さに関係なくすべて防災合板を使用してください。表面に「防災」と書いたラベルが貼付され、裏面に赤線が表示されているもの以外は使用できません。



彩色は、地を白色、  
文字「防災」を赤色、  
他の文字および横線は黒色。



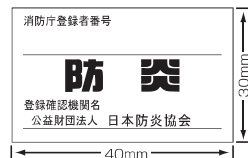
(注)①「防災」の文字は、省令別表第1の2の2の様式によること。

②文字の色は「赤色」とする。

③裏面の形状が平滑でないもの（たとえばハードボード類）に限って幅1cmの赤色の線にかえることができる。

#### (2) 防災カーペット

展示会場内で使用する敷物（カーペット等）は必ず防災処理加工済の防災カーペットを使用し、通路から見える所に防災表示を貼付してください。防災処理加工が行われていない場合や防災表示がない場合は撤去します。



彩色は、地を白色、文字「防災」を赤色、  
他の文字および横線は黒色。

#### (3) その他の物品

- カーテン、幕類、クロス、布紙、その他の装飾材料で可燃性のものはすべて浸漬加工の防災処理済ラベルの付いたものを使用してください（防災物品）。防災ラベルは公益財団法人日本防災協会発行のものに限ります。
- 防災合板に厚い布やひだのある紙類を貼付する場合、布・紙についても防災性能を有するものを使用してください。ただし薄い布・紙（ポスター等）を防災合板に全面密着して使用することは認められません。
- 防災二次加工では、繊維に薬液をしみ込ませることにより防災加工を施すため、綿、麻等の天然繊維やレーヨン等の液体が繊維の間に入り込む素材でなければ防災効果は得られません。そのため、布製品のうち浸漬による防災処理のできないアクリルやポリエステルを20%以上含む製品は展示会場内では使用できません。

スタ  
ジェ  
イ  
ール  
ム

お  
問  
合  
せ  
先

施  
設  
概  
要  
・  
交  
通  
案  
内

ス  
搬  
ケ  
入  
シ  
ユ  
ー  
ル

ブ  
ー  
ス  
装  
飾  
工  
事

設  
備  
工  
事

展  
示  
・  
実  
演

食  
品  
の  
取  
扱

裸  
火  
火  
気  
・  
危  
険  
物  
品

各  
種  
サ  
ー  
ビ  
ス

集  
客  
・  
広  
報  
活  
動

通  
輸  
関  
手  
入  
続  
き

## 7. レンタル備品



### (1) 備品のレンタル

会期中、応接セット、机、椅子、植木、消火器等のレンタルを希望する場合は、別冊展示ブースの装飾 日本能率協会の「スマート装飾プラン (パッケージブース)・レンタル備品 (オプション備品) のご案内」を参照してください。

### (2) 冷凍・冷蔵ケース・厨房機器のレンタル

冷凍・冷蔵ケース、厨房機器のレンタルを希望される場合は、「2. お問い合わせ先一覧 (P.3)」記載 (国内出展ゾーン) の企業に直接お申込みください。

※食肉産業展・指定企業 = (株) コスモ企画

## 8. その他 遵守事項

(1) 出展者は当手引以外の事項について、出展規定 (「出展申込書/契約書」裏面) および事務局が出展者説明会において説明する内容を遵守するものとします。

(2) 装飾・施工規定において、出展者および出展者より依頼された企業が当手引の規定に違反し、事務局から是正するよう通知されたにも関わらず、これに従わない場合は、事務局は自ら出展者の費用負担で、その違反物の撤去その他の措置をとることができるものとし、出展者はこれに対し、事務局に異議を述べたり請求したりすることはできません。

(出展規定第 25 条「装飾・施工」参照)

スケジュール

お問合せ先

施設概要・  
交通案内

搬入出  
スケジュール

**ブース  
装飾工事**

設備工事

展示・実演

食品の取扱

裸火(火気)  
危険物品

各種サービス

集客・広報活動

通関手続  
手続

## 1. 電気工事



## 全出展者 提出必須書類

お申込みプランによって、申込手順（提出書類）が異なります。

●電灯・電力供給申込書

or

●スマート装飾プラン  
(パッケージブース) 申込書

本申込書は出展者マイページに掲載しています。

提出先：飯田電機工業(株)

提出先：(株)昭栄美術

提出期限：2024年1月12日(金)

提出期限：2024年1月12日(金)

※スマート装飾プラン(パッケージブース)をお申込みの方は「電灯・電力供給申込書」を提出する必要はありません。

## 基礎ブース

開閉器(ブレーカー)1箇所のみブースに含まれます。  
※分電盤・コンセント等は各社で手配ください。

「電灯・電力供給申込書」を  
飯田電機工業(株)へ提出

※「電灯・電力供給申込書」は、電気を使用しない出展者も「電気を使用しない」欄にチェックをして必ず提出してください。

スマート装飾プラン  
(パッケージブース)

一部電気工事費・使用料を含んだプランです。

(出展者マイページ内)  
提出書類専用ページの  
「パッケージブース」より申込

詳細は別冊「展示ブースの装飾・スマート装飾プラン(パッケージブース)のご案内」を参照。

※スマート装飾プラン(パッケージブース)をお申込の方は基本的に提出不要ですが、別途追加で200Vの電源が必要な場合は「電灯・電力供給申込書」の提出が必要です。

## (1) 電気幹線工事担当会社

事務局が行う電気幹線工事は**飯田電機工業(株)**が担当します。申込手続きおよび電力事情等について不明な点がございましたら**飯田電機工業(株)**にお問合せください。

## (2) 展示場内の一般照明

東展示場の一般天井照明の平均照度は、1～6ホールは400ルクス、7～8ホールは600ルクスです。

西展示棟の一般天井照明の平均照度は約600ルクス以上です。

出展物の展示および展示施設の設営にあたっては、これを考慮のうえ工事を行ってください。

※白熱灯など熱を持つアームスポットライトの場合は、火災の原因になりますので、周囲のすぐ近くに物を置かないようにしてください。



### (3) 電気使用申込み手続き

- ①基礎ブース：「電灯・電力供給申込書」を飯田電機工業(株)へ提出。  
※電気を使用しない場合も「電気を使用しない」欄にチェックをして必ずご提出ください。
- ②スマート装飾プラン(パッケージブース)：(出展者マイページ内) 提出書類専用ページの「パッケージブース」よりお申込みください。  
※スマート装飾プラン(パッケージブース)をお申込の方は基本的に提出不要ですが、別途追加で200Vの電源が必要な場合は「電灯・電力供給申込書」の提出が必要です。

※指定期日までに上記提出がない場合は所要電力計画に含まれないため電力の供給ができません。また、会場全体への電力供給に関わるため、送電開始(3月4日(月)9:00予定)後の電気容量の変更はできません。

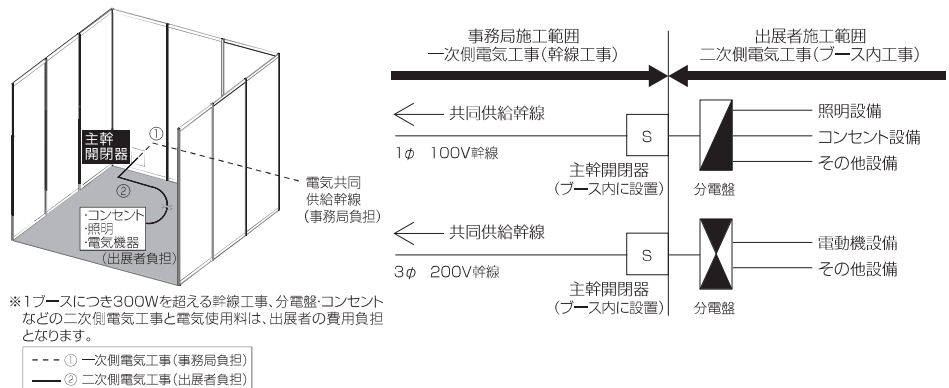
### (4) 電気工事

#### <事務局が行う電気工事>

- ・事務局では「基礎ブース」におけるサービスとして、交流単相100V、1ブースにつき300Wまでの一次側電気工事(幹線工事)(下記図参照)を行います。事務局より各出展者のブースまで配線し、主幹開閉器(ブレーカー)をつけてお渡しします。
- ・2ブース以上の場合も、原則として主幹開閉器(ブレーカー)は1箇所となります。事務局が行う電気工事は飯田電機工業(株)が担当します。

#### <出展者側で行う電気工事>

事務局が設置した主幹開閉器(ブレーカー)以降の二次側電気工事(ブース内工事)は、出展者の手配で準備してください。分電盤、コンセントなどの二次側電気工事にかかる費用と電気使用料は出展者の負担となります。



#### [一次側電気工事(幹線工事)について]

- ※1ブースにつき300Wを超える一次側電気工事(幹線工事)が必要な場合は、P.41の「(5) 電気の供給限度と工事負担」をご参照ください。
- ※「スマート装飾プラン(パッケージブース)」では、1ブースにつき300Wを超える一次側電気工事(幹線工事)や二次側電気工事(ブース内工事)、電気使用料(上限あり)、その他装飾がパッケージされたサービスをご用意しています。
- ※交流単相200V、交流三相200Vを希望する場合は、1.0kWからのご用意となります。

スケジュール  
ルール

お問  
合せ  
先

施設  
概  
要

ス  
搬  
ケ  
入  
シ  
ユ  
出  
ル

ブ  
ー  
ス  
装  
飾  
工  
事

設  
備  
工  
事

展  
示  
・  
実  
演

食  
品  
の  
取  
扱

裸  
火  
火  
気  
・  
危  
険  
物  
品

各  
種  
サ  
ー  
ビ  
ス

集  
客  
・  
広  
報  
活  
動

通  
輸  
関  
手  
入  
続  
き



### (5) 電気の供給限度と工事負担

交流単相 100V、1 ブースにつき 300W までの一次側幹線工事は事務局負担にて行います。供給限度を超えて電力を使用する場合の幹線工事は、下記の通り出展者の負担となります。

※「基礎ブース」で引き渡した出展者は、交流単相 100V、1 ブースにつき 300W の供給容量を差引き算出します。

※「スマート装飾プラン（パッケージブース）」で引き渡した出展者は、各プランの供給容量を差引き算出します。

幹線工事料金（税込） 交流単相 100/200V、交流三相 200V

差引容量	料金（税込）	差引容量	料金（税込）
1.0kW まで	7,700 円	4.0kW まで	30,800 円
2.0kW まで	15,400 円	5.0kW まで	38,500 円
3.0kW まで	23,100 円	以降 1.0kW 増毎に	7,700 円

### (6) 電気使用料金

電気使用料金は下記の通りお申込みワット数より算出されます。

※スマート装飾プラン（パッケージブース）であっても供給容量を超える電気を使用した場合は電気使用料金が発生します。

電気使用料金	1,980 円（税込） / 1 kW（搬入日 1 日 + 会期 4 日間）
--------	---------------------------------------

### (7) 電気工事・電気使用料 支払い方法

- ・電気工事料金および電気使用料金は、本展開催終了後、飯田電機工業（株）より請求します。内容をご確認のうえ、直接お支払いください。
- ・海外出展者や料金が少額の場合は飯田電機工業（株）が会期中に出展ブースに伺います。会期中に現金でお支払いいただくことも可能です。

### (8) 電気方式

供給電気方式は下記の通りです。下記以外の特殊電圧は供給できませんのでご注意ください。

種類
交流単相 / 100V / 50 Hz
交流単相 / 200V / 50 Hz
交流三相 / 200V / 50 Hz

### (9) 電気工事施工上の注意

- ① 電気工事を行うすべての作業者は、作業中必ず電気工事士法に基づく電気工事士等の免状を携帯してください。
- ② 電気用品は経済産業大臣の型式承認を受けたマーク入りのものを使用してください。
- ③ ネオン・フラッシュの使用は禁止します。
- ④ ブース内の電気設備のスイッチには必ず漏電ブレーカーを使用してください。
- ⑤ 100 V 電気設備工事では、1 台が 15 A 以上の器具の配線は 1 回路ごとに分岐し、その他は 15 A 以下ごとに分岐スイッチを設けてください。



- ⑥ 照明器具や機器の配線に際しては、F ケーブル以上の電線を使用してください。コードの流し引きや接続器なしにコードを接続しないでください。
  - ⑦ 白熱電灯や抵抗器など発熱する機器は、可燃材と接触したり、可燃物を加熱したりする恐れのないようにしてください。また、来場者に危険がおよばないよう機器の配線に注意してください。
  - ⑧ 電気工事検査は経済産業省令電気設備技術基準および火災予防条例に照らし実施します。
  - ⑨ 施工にあたっては人体または財物の損傷、その他事故防止に注意を払ってください。特に感電事故や火災には十分注意してください。
  - ⑩ 出展者側で施工するブース内の電気工事はすべて会期前までに完了してください。会期中の電気配線工事は認められません。
  - ⑪ **施工中・撤去中にコンセントを使用する際は、会場内の仮設分電盤コンセントをご使用ください。**
  - ⑫ **電気設備の取扱い及び管理について**
    - ・ドラムリールは絶対に巻いたまま使用しないでください。
    - ・ドラムリールの定格電流を必ず確認のうえ、使用してください(本体のシールに記載)。
- ※当該会場においてドラムリールの上記状態の使用を原因とする火災事故発生を受け、⑫を記載しています。
- ⑬ 電線の接続は、スリーブまたは圧着端子を使用してください。
  - ⑭ 電線の接続部(充電部)は、電気絶縁用テープや自己癒着テープ等で絶縁処理をしてください。

**(10) 場内への変圧器の持込み**

異電圧を必要とする機器の実演のために、変圧器(タイトランス他)等を設置する場合、電気事業法、消防法などの関連法規規制があります。所轄の消防署や電気主任技術者から、機器の構造・設置位置・電気容量・消火設備等について指導を行っております。事前に設置場所について装飾会社や電気工事会社と打合せを行ってください。なお、規制内容等の詳細については**飯田電機工業(株)**へ直接お問合せください。

**(11) ブース内への電気供給期間**

期日	電気供給期間
3 / 4 (月)	9 : 00 送電開始 (予定)
3 / 8 (金)	17 : 00 送電停止

※送電開始時間より前に機械の調整/試運転のために電気供給を必要とする場合は可能な範囲で供給しますので、「**電灯・電力供給申込書**」に、その旨お書き添えください。

**(12) 保護装置**

電源異常および事故による停電や電圧降下により、実演上の支障や装置等の損傷が生じた場合、事務局ではその責任を負いません。出展者は事故防止のため十分な保護装置を施してください。

**(13) 漏電ブレーカー**

水回りで電気を使用する場合、水と電気を使用する機械などは、機器容量に合致した漏電ブレーカーを分電盤の主幹開閉器または分岐開閉器にとりつけてください。

#### (14) 開催期間中の保守

開催期間中は電気保守委員が会場内に常駐しております。ブース内で電気事故などが発生した場合はただちに通報してください。

#### ■電気工事に関するよくある質問 (F.A.Q.)

Q：申込容量がわかりません。

A：ブースで使用する電気製品の消費電力を調べ、その合計ワット数が申込容量となります。詳しくは、機器の裏などの表示や仕様書などで確認してください。

Q：一次側電気工事（幹線工事）とは何ですか？

A：会場の電源より各ブースまで電気を供給するための工事です。電気供給は、ブース内にメインスイッチボックスを設置し、スイッチを上げることで送電されます。この工事は、事務局から指定された飯田電機工業（株）が行います。

Q：一次側電気工事（幹線工事）の申込みをすれば、電気器具は使えますか？

A：使用できません。二次側電気工事が必要です。

Q：二次側電気工事（ブース内工事）とは何ですか？

A：一次側電気工事（幹線工事）で設置したメインスイッチボックスから分電盤を設置して、コンセントや照明などを接続する工事です。この工事は、電気工事士資格のある者が行わなければなりません。出展者指定の電気工事会社（装飾会社）でもかまいません。

Q：申込容量を超えて電気を使用した場合どうなりますか？

A：申込んだ容量しか電気は供給されません。それ以上の電気器具を使用した場合は、ブレーカー（分電盤）のスイッチが落ち、ブース内で電気が使えない状態になります。超過している器具をコンセントから外すなどし、申込分の容量にしてからスイッチを戻せば、再び使用できます。このような状況を防止するため、容量を正確に計算してお申込みください（現場での容量の増量は大変難しいです）。

Q：スポットライトを申込んだ場合、個数分のコンセントも申込みが必要ですか？

A：スポットライト分のコンセント申込みは不要です。取付工事、撤去工事が含まれております。ただし、出展者で持込みになったスポットライトにはコンセントの申込みが必要です。

Q：スポットライトやコンセントの位置は、自分たちでも動かせますか？

A：危険です。展示会場に飯田電機工業（株）の担当者が常駐していますので、同社で設置した器具については、飯田電機工業（株）までご依頼ください。ただし、他電気工事会社による施工の場合は、そちらへご依頼ください。

Q：照明器具の種類は何がありますか？

A：「レンタル備品のご案内」を確認ください。ご案内以外の照明器具をご希望の場合は飯田電機工業（株）まで問合せください。

Q：照明はどれくらい設置すれば良いでしょうか？

A：1ブースで、蛍光灯1～2灯、スポットライト4～6灯位が目安です。展示商品やレイアウトにも関係します。展示会場に飯田電機工業（株）の受付があるので、実際のブースの明るさなど見てから追加することも可能です。

Q：（海外製品など）220Vは供給可能ですか？

A：会場の電気供給は200Vまでとなります。220Vの電気供給は変圧器（別料金）の設置が必要となります。

Q：（海外製品など）プラグの形式が日本の形式と異なります。

A：プラグの写真をFAXかメールで飯田電機工業（株）に送付してください。アダプターを用意しますが、場合によっては有料となります。

2. 水道・ガス・  
エア配管工事

Q：見積は出せますか？

A：「電灯・電力供給申込書」に「見積希望」と記入してください。担当者より回答します。

Q：提出期限を過ぎてからの申込内容の変更は可能ですか？

A：会期2週間くらい前までなら変更可能です。ただし、状況によって変更できない場合もあります。

Q：図面の書き方がわかりません。

A：平面図で、ブレーカー（スイッチボックス）の位置や注文の照明器具、コンセントの設置位置等をご記入ください。

Q：ブレーカーや分電盤の大きさはどのくらいですか？

A：容量・回路数によって大きさが異なります。使用容量を確認したうえで、**飯田電機工業（株）**から連絡します。

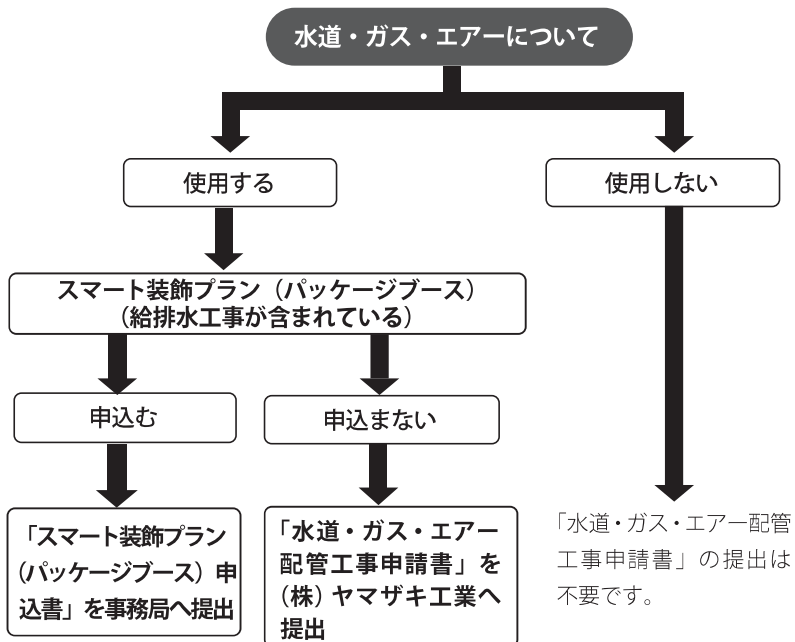
該当者 提出必須書類

●水道・ガス・エア配管工事申込書

本申込書は出展者マイページに掲載しています。

提出先：(株)ヤマザキ工業

提出期限：2024年1月12日（金）



スタ  
ジェ  
イ  
ール  
ム

お  
問  
合  
せ  
先

施  
設  
概  
要  
交  
通  
案  
内

ス  
搬  
ケ  
入  
シ  
ユ  
出  
ール

ブ  
ー  
ス  
装  
飾  
工  
事

設  
備  
工  
事

展  
示  
・  
実  
演

食  
品  
の  
取  
扱

裸  
火  
火  
気  
・  
危  
険  
物  
品

各  
種  
サ  
ー  
ビ  
ス

集  
客  
・  
広  
報  
活  
動

通  
輸  
関  
手  
入  
続  
き



**(1) 水道・ガス・エア配管工事申込手続き**

事務局が行う水道・ガス・エアの一次側工事（幹線工事）は（株）ヤマザキ工業が担当します。

水道・ガス・エアの配管工事が必要な場合は、「水道・ガス・エア配管工事申込書」を（株）ヤマザキ工業に提出してください。提出期限までにお申込みがない場合は、供給できません。

※会場内の水道や給湯室からの給水はご遠慮ください。

**(2) 水道配管工事**

①「水道・ガス・エア配管工事申込書」に、1日あたりの水道使用量（m<sup>3</sup>）を明記してください。また、平面図に配管工事内容、設置位置、寸法を記入し、提出書類とともに提出してください。

② 給排水一次側工事（幹線工事）の元栓は原則供給管に最も近いブース袖に設置します。元栓位置について特に希望のある場合は、「水道・ガス・エア配管工事申込書」にブース内略図を添付して指示してください。ただし給排水二次側工事（ブース内工事）扱いになります。

③ 水道供給時間は、本手引 P.48 を参照してください。

④ 工事費用は使用料と合わせて、会期終了後に、（株）ヤマザキ工業より請求します。

**給排水一次側工事（幹線工事）料金（水道使用料金は含みません）**

圧力	給／排水管	料金（税込）	内訳
2.0 ～ 4.0kg/cm <sup>2</sup> 程度	(給水管) 13mm ～ 20mm (排水管) 40mm ～ 50mm	93,500 円	・一次側配管設営費 ・給水・排水管（申込口径）各 1ヶ所 ※熱湯排水別途相談 ・量水計（メーター）およびバルブ各 1個
	(給水管) 25mm ～ (排水管) 40mm ～ 50mm	99,000 円～	・撤去工事費 ・ビット清掃負担金 ・一次側配管廃棄処理費

水道使用料金（税込）	941 円 / m <sup>3</sup>
------------	------------------------

※給排水二次側工事（ブース内工事）は、各出展者が手配した配管工事会社で行っていただくことも可能です。（株）ヤマザキ工業でも承ります。料金等詳細は、各配管工事会社にお問合せください。

**（株）ヤマザキ工業が給排水二次側工事（ブース内工事）を行った場合の参考価格※**

圧力	給／排水管	料金（税込）	内訳
2.0 ～ 4.0kg/cm <sup>2</sup> 程度	(給水管) 13 φ (排水管) 40 φ ～ 50 φ	60,000 円	給水・排水管 各 10m で算出

※料金は配管の位置、距離、工事方法、設計などによって異なりますので、（株）ヤマザキ工業へご相談ください。

⑤ 食器の洗浄、食材の洗浄にはそれぞれシンクが必要です。

また、シンクで手洗器を兼ねることはできません。

試飲・試食に必要な設備については、本手引き P.57 ～ 58 をご確認ください。

レンタル備品（試飲・試食に必要な設備）

※ レンタル備品についての詳細は（株）ヤマザキ工業へお問合せください。



### レンタル備品

レンタル備品	料金 (税込)
※感染予防対策商品 非接触型自動水栓付 1 槽シンク (60 - 52 - 水栓付)	15,400 円
L-5 手洗器 (水栓、消毒付)	7,700 円
1 槽シンク (60 - 52 - 水栓付)	7,700 円
2 槽シンク (100 - 60 - 水栓 2 付)	12,100 円
電気温水器 (単 100V / 1kW)	14,300 円

#### <水道配管における注意事項>

- ① 電気ピットへの配管工事は禁止しておりますのでご注意ください。
- ② やむを得ず配管がブース内や通路を横断する場合がありますのであらかじめご了承ください。二次側配管工事 (ブース内工事) は安全管理上、床上下ろがし配管のみとなります。
- ③ 防火設備の障害および来場者のつまずき事故などが発生しないよう、施工、養生は注意して行ってください。
- ④ 施工にあたっては、電気との絶縁、人体・財物への損傷など、事故防止に万全の注意を払ってください。
- ⑤ 熱湯排水は原則不可となります。熱湯排水 (60℃以上) をする場合は、「水道・ガス・エア配管工事申込書」の熱湯排水「有」に○をつけてください。
- ⑥ 多量の水道・水圧が必要な場合は、自己負担で加圧装置等を設置してください。加圧装置等を利用する場合は「水道・ガス・エア配管工事申込書」に加圧装置使用希望の有無をお書き添えください。
- ⑦ 排水設備 (ピット) のみの利用は禁止しています。  
断りなく使用した場合に生じた事故について事務局は一切の責任を負いません。ただし、事前にお申込みされた場合、有料で排水のみ使用する事も可能です。会期終了後、該当ピットの清掃料を請求します。
- ⑧ 排水設備に残飯、固形物、油、薬品、悪臭を放つ汚水、実演のため生じた廃油等を廃棄することを堅く禁止します。排水設備が汚損され、つまりや逆流等の原因になります。
- ⑨ 電気ピット/サブピットへ排水を流すことはできません。
- ⑩ 退館の際はブース内のバルブ (元栓) を毎日必ず閉めてください。

#### ■水道配管工事に関するよくある質問 (F.A.Q.)

Q: 一次側工事 (幹線工事) の位置は何処になりますか?

A: (株)ヤマザキ工業へお問合せいただければ、図面に一次側位置を記載し、FAX等で回答します。

Q: 使用量が分からない。

A: 使用量欄を空白とし、使用する設備・台数を記入してください。使用量の目安になります。実演・実機等で使用する場合は、供給不足等により実演ができなくなる場合がありますので、正確な使用量を記入してください。

Q: 配管サイズが分からない。

A: 手洗・シンクを使用する場合は、使用する設備・台数等が分かる様に記入してください。必要最低限のサイズを選定し提案します。実演・実機等で使用する場合は、使用する全ての機器の給水・排水量の確保が可能な配管サイズを記入してください。供給量不足等により実演ができなくなる場合があります。

ステージ  
ユー  
ーム

お問  
合せ  
先

施設  
概要  
案内

ス搬  
ケ入  
シユ  
ール

ブー  
ス装  
飾工  
事

設  
備  
工  
事

展  
示  
・  
実  
演

食  
品  
の  
取  
扱

裸  
火  
火  
気  
・  
危  
険  
物  
品

各  
種  
サ  
ー  
ビ  
ス

集  
客  
・  
広  
報  
活  
動

通  
輸  
関  
手  
入  
続  
き



Q：撤去時に排水のみ使用したい。

A：原則、排水のみの使用はできません。持ち込まれた水は各自持ち帰ってください。

### (3) ガス配管工事（プロパンガス低圧）

ガス一次側工事（幹線工事）および二次側工事（ブース内工事）ともに（株）ヤマザキ工業が施工します。

- ① 「水道・ガス・エアー配管工事申込書」には1時間あたりのガス使用量（kW）を必ず明記してください。平面図に配管工事内容、設置位置、寸法を記入して添付してください。幹線立上げ位置に希望がある場合も平面図に記載してください。使用するガス器具のカタログ1部、申込書とともに提出してください。
- ② ガスの供給圧は2.45kPaとなっております。
- ③ 工事費用はガス使用料と合わせて会期終了後に（株）ヤマザキ工業より請求します。

ガス配管工事見積（ガス使用料は含みません）

見積書 内訳	(1) 供給管（申込口径により料金が異なる） (2) ガス一次側工事（幹線工事）および二次側工事（ブース内工事）の設営費 (3) 撤去工事費 (4) 一次配管廃棄処理 (5) 事務手数料 (6) 現場管理費
-----------	--

※ガス使用料金は、日々変動しているため会期直前にお問合せください。

※ガス供給時間については、本手引P.48を参照してください。

<ガス配管における注意事項>

- ① 実演用機器の搬入・設置作業は、**搬入日2日目の3月3日（日）中に終了**させてください。全出展者の搬入・設置作業が終了していない場合、会場全体のガス供給が予定日時に開始できません。
- ② 電気ピットへの配管工事は禁止しておりますのでご注意ください。
- ③ やむを得ず配管がブース内や通路を横断する場合がありますのであらかじめご了承ください。二次側配管工事は安全管理上、床どころがし配管のみとなります。
- ④ 防火設備の障害および来場者のつまずき事故などが発生しないよう、施工、養生は注意して行ってください。
- ⑤ ガスの立ち消え等により、会場全体への供給が停止する場合がありますのであらかじめご了承ください。
- ⑥ 退館の際はブース内のバルブ（元栓）を毎日必ず閉めてください。

注）ガスを使用する場合は、消防署への申請が必要です。詳しくは「9. 裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込み」（P.61）をご参照ください。

### (4) エアー配管工事（集中配管）

エアー配管工事（集中配管）は（株）ヤマザキ工業が施工します。

- ① 供給エアーはオイルフリーではなく油冷式コンプレッサーにより供給（フィルター等は付いておりません）される為、極少量のオイル等を含んでおります。必要な出展者は除去装置等を取付けてください。製品等への不純物混入により発生した損害については一切の責任を負いません。
- ② 供給エアーには、エアードライヤーを取り付けておりますが、水分を完全に除去することはできません。必要な出展者は、除去装置等を取付けてください。製品等への不純物混入により発生した損害については一切の責任を負いません。
- ③ 「水道・ガス・エアー配管工事申込書」には、1分あたりエアーの使用量（ℓ/min）を必ず明記してください。

- ④ エアの一次側工事（幹線工事）の元栓は、原則供給管に最も近いブース袖に設置します。元栓位置について特に希望のある場合は申込書のブース内略図で指示してください。ただし、二次側工事（ブース内工事）扱いになります。
- ⑤ 工費費用は（株）ヤマザキ工業より請求します。

**エアー一次側工事（幹線工事）料金** （注：時間外供給有料）

圧力	供給管	料金(税込)	内訳
5.0～6.5kg/cm <sup>2</sup> 程度 (圧力調整不可)	13mm～ 20mm	93,500円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・供給管(申込口径)およびバルブ1ヶ所</li> <li>・基本供給量 300ℓ/min まで</li> <li>・設営および撤去工事費</li> <li>・一次側配管廃棄処理費</li> </ul>

※風量オーバー：エアー供給量 300ℓ/min 以上、100ℓ/min 毎に、11,000円（税込）を請求します。  
 ※エアー供給時間については本頁（6）を参照してください。

**エアー時間外供給料金**

※本頁（6）の供給時間以外に供給を希望される方は、下記時間外供給料金を申し受けます。

時間	料金
8：00～18：00	2,750円/h
18：00～20：00	5,500円/h
20：00～22：00	7,700円/h

（注：左記時間以外の時間外供給は不可）

- ⑥ 二次側工事（ブース内工事）は、出展者の負担で行ってください。（株）ヤマザキ工業でも承ります。
- ⑦ 各種コンプレッサー／エアドライヤーのリースも承っております。  
別途電源工事が必要となりますので、電気容量については申込の際に確認してください。
- ⑧ エアー配管件数が少ない場合はコンプレッサーリースとなります。あらかじめご了承ください。

**(5) 保護装置（水道・ガス・エアー共通）**

緊急の供給停止や圧力の変動、低下等により実演上の支障や装置等の損傷等が生じた場合、事務局ではその責任を負いません。出展者は事故防止のため十分な保護装置を施してください。

**(6) ブース内への水道・ガス・エアー供給時間（予定）**

期日	水道供給時間	ガス供給時間	エアー供給時間
3/4 (月)	9：00 供給開始～ 18：00	消防検査終了後、供給開始 ～18：00	10：00 供給開始 ～18：00
3/5 (火)	9：00～17：00	9：00～17：00	9：00～17：00
3/6 (水)	9：00～17：00	9：00～17：00	9：00～17：00
3/7 (木)	9：00～17：00	9：00～17：00	9：00～17：00
3/8 (金)	9：00～17：00	9：00～16：30	9：00～17：00

※上記、供給時間以外に供給が必要な場合は、事前に（株）ヤマザキ工業へご相談ください。状況により、対応できない場合もありますのであらかじめご了承ください。



### 3. インターネット回線



会期中にインターネット回線の架設をご希望の出展社は、**2024年1月26日(金)**までにWEBからのお申込をお願いします。

■申込方法 下記のORコードまたはURLから、申込みサイトにアクセスしてください。

申込QRコード:



申込URL: <https://entry.mice-net.jp/ex/393/reg>

※複数の出展ブースをお申込する際は、それぞれ別アカウントを作成してください。

※アカウントIDはシステムで自動採番されます。登録後メールにてご案内します。

※同一メールアドレス/パスワードで複数IDを作成することができます。

※弊社でお申込確認後、ご請求書を発行します。入金確認後の工事となります。

2月21日(水)までにご入金をお願い致します。

※申し込みサイトについて不明点がございましたら、**キッセイコムテック(株)**までご連絡ください。

#### (1) 提供期間

3月4日(月)14:00〔開通予定〕～8日(金)〔会期終了後撤去〕

#### (2) 回線設置料金(税込)

回線種別	タイプ	単価
専有回線	MICE-NET Provider(ファミリータイプ)300Mbps(動的IPアドレス)※1	209,000円
	専有光回線(ファミリータイプ)1Gbps(グローバルIPアドレス)※2	149,600円
	専有光回線(ファミリータイプ)1Gbps(動的IPアドレス)	132,000円
共有回線	ビッグサイト共有回線インターネット100M※3	77,000円
Wi-Fi	専有光回線(ファミリー)1G(動的IP)+無線アクセスポイント1台設置※4	181,500円
	ビッグサイト共有回線100M+無線アクセスポイント1台設置※4	126,500円
	オプションA:無線LANアクセスポイント追加費用/1台※5	49,500円
	オプションB:配線・撤去費用/1本(部材費込)※5	38,500円

ブース内にルータなどの機器を設置するため、設置箇所には電源コンセントをご用意ください。

- ・各種サービスの詳細は**キッセイコムテック(株)**にお問合せください。
- ・持込端末のサポートはいたしかねます。
- ・**キッセイコムテック(株)**で提供するインターネット接続サービスは、通信キャリア・プロバイダが提供するベストエフォートサービスを利用しています。そのため回線速度の保証、通信キャリア障害、プロバイダ障害による補償は一切いたしかねます。
- ・お申込みネットワークに接続する持込機器については出展者様でOSアップデート、セキュリティ対策、情報漏洩対策などを十分に行ってください。

- \* 1・MICE-NET Provider は PPPoE 接続を使用しない MICE 専用のプロバイダです。
    - ・フレッツ光の IPv6 アドレスによる VPN 接続で当社データセンターよりインターネットに接続しています。
    - ・MICE-NET Provider に障害が発生した場合は、PPPoE による自動バックアップに対応しています。
    - ・専用ルータ・専用 HUB を設置しますので、回線利用箇所にて 2 口電源をご用意ください。
    - ・専有光回線 (ファミリータイプ) with MICE-NET Provider は安定した速度を保つため、アップロード / ダウンロード共に 300Mbps の速度制限をかけています。
  - \* 2 グローバル IP は弊社設置のルーターの WAN 側に当てられます。クライアント機器にはローカル IP が当てられます。
  - \* 3 共有回線は小規模接続用のサービスです。専用ルータを使用します。ルーターの設定変更はできません。また VPN 接続もご利用できません。
  - \* 4・ブース内のルータ設置希望位置と同箇所に、無線 LAN アクセスポイントを 1 台設置します。
    - ・ルータから離れた場所へ設置する場合、別途配線費用が発生いたします。
    - ・無線アクセスポイント 1 台につき、web 閲覧・メール受送信程度の利用用途で 30 端末までの接続を推奨します。
    - ・接続端末数やブースレイアウト、ご利用用途 (容量の大きいデータのダウンロードや動画配信など) によっては無線アクセスポイントの追加が必要になります。(別途有償)
- ※お申込み頂いた出展者ごとに SSID とアクセスキーを発行します。
- ※無線 LAN による通信は他のアクセスポイントとの電波干渉より繋がりにくくなる場合があります。
- 電波干渉により発生した通信障害については一切の責任を負いかねます。
- ※対応無線規格は IEEE802.11a/ac (5GHz 帯) です。IEEE802.11b/g (2.4GHz 帯) 規格のみ対応の端末からは接続することは出来ません。
- ※ IEEE802.11b/g (2.4GHz 帯) は電波干渉や輻輳が発生する可能性が高い傾向にあります。ご利用を希望される場合には別途ご相談ください。
- \* 5・接続端末数やブースレイアウト、ご利用用途 (容量の大きいデータのダウンロードや動画配信など) によっては無線アクセスポイントの追加が必要になります。(別途有償)

#### お申込み後のキャンセルの場合

弊社がご連絡を受理した時点で発生している、作業費・外注費を実費で請求させていただきます。

なお、返金処理で発生する手数料は、お客様ご負担にてお願いしております。

※上記対応は状況に応じて変更になる場合がございます。予めご了承ください。

ステージ  
ユー  
ニ  
ーム

お  
問  
合  
せ  
先

施  
設  
概  
要  
内  
容

ス  
ク  
レ  
ン  
シ  
ョ  
ウ  
出  
入  
ル

ブ  
ー  
ス  
装  
飾  
工  
事

設  
備  
工  
事

展  
示  
・  
実  
演

食  
品  
の  
取  
扱

裸  
火  
火  
気  
・  
危  
険  
物  
品

各  
種  
サ  
ー  
ビ  
ス

集  
客  
・  
広  
報  
活  
動

通  
輸  
出  
手  
入  
続  
き

#### 4. 臨時電話・FAX 回線 (アナログ 回線)



会期中に臨時電話／FAX回線の架設をご希望の出展社は、**2024年1月26日(金)**までにWEBからのお申込をお願いします。

■申込方法 下記のQRコードまたはURLから、申込みサイトにアクセスしてください。

申込QRコード:



申込URL: <https://entry.mice-net.jp/ex/393/reg>

※複数の出展ブースをお申込する際は、それぞれ別アカウントを作成してください。

※アカウントIDはシステムで自動採番されます。登録後メールにてご案内します。

※同一メールアドレス/パスワードで複数IDを作成することができます。

※弊社でお申込確認後、ご請求書を発行します。入金確認後の工事となります。

2月21日(水)までにご入金をお願い致します。

※電話番号は後日通知します。

※申し込みサイトについて不明点がございましたら、**キッセイコムテック(株)**までご連絡ください。

##### (1) 提供期間

3月4日(月) 14:00〔開通予定〕～8日(金)〔会期終了後撤去〕

##### (2) 回線設置料金(税込)

臨時電話・FAX回線	22,000円
------------	---------

※取付工事費、電話機(またはモジュージャックまで)、基本料、国内通話料(5,500円(税込)まで)を含みます。

※国際電話料金は、会期終了後別途請求します。

※電話機を破損・紛失した場合は、費用を別途請求します。

※電話機に保留、転送機能はありません。 ※FAX機本体は含みません。

##### お申込み後のキャンセルの場合

弊社がご連絡を受理した時点で発生している、作業費・外注費を実費で請求させていただきます。

なお、返金処理で発生する手数料は、お客様ご負担にてお願いしております。

※上記対応は状況に応じて変更になる場合がございます。予めご了承ください。

